

# 新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県、第3週）

富山県厚生部健康対策室、衛生研究所

令和6年 第3週分 1月15日～1月21日（1月24日時点速報値）

定点医療機関新規報告数：569人、定点医療機関当たり11.85人、新規患者推計値※：2,686人。

※推計方法：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kurashi/kenkou/kenkou/1279/department/department1/covid-19.html>

図1. COVID-19週別発生動向の推移（富山県）

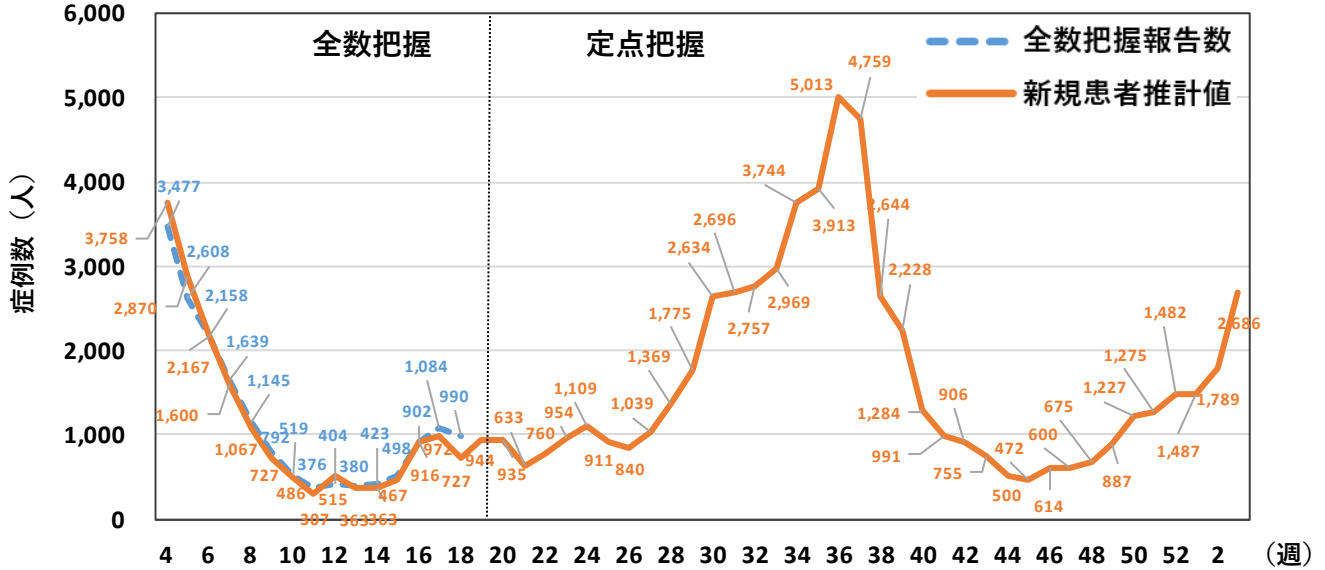


図2. COVID-19患者増減率（対前週、富山県） ※新規患者推計値から算出

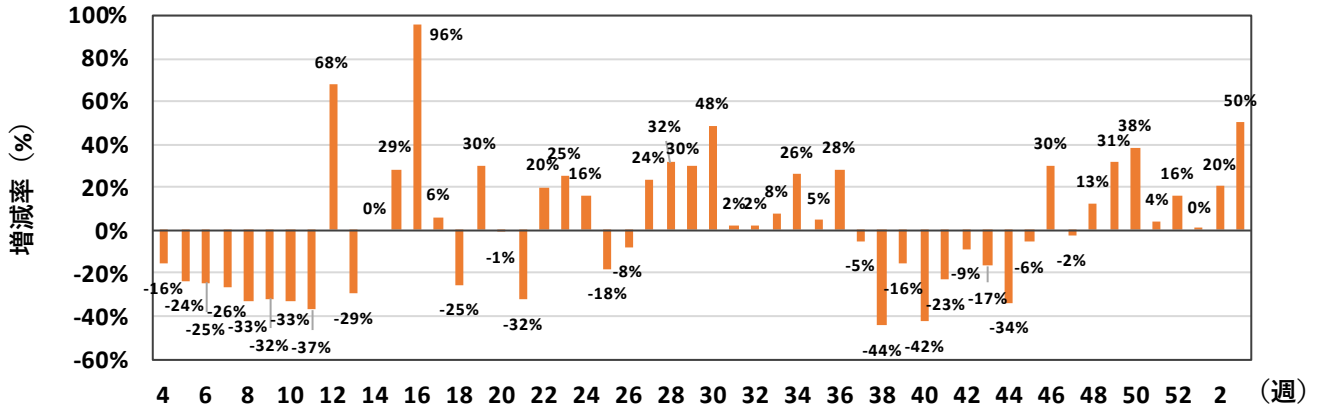


図3. 年齢階級別新規患者推計値（富山県、第3週）

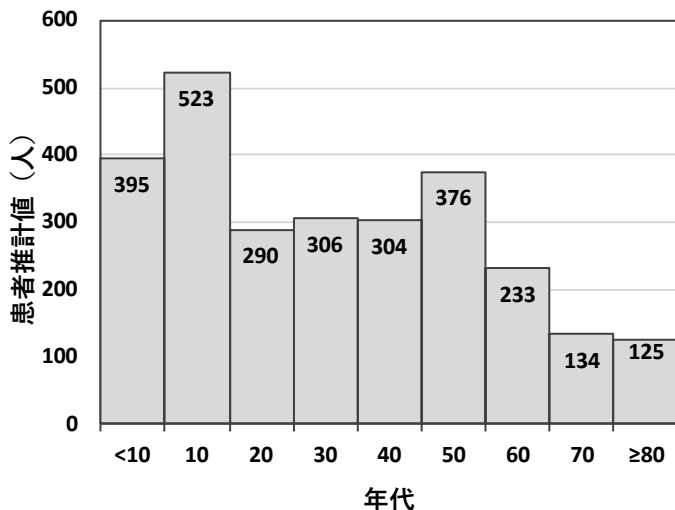


図4. 年齢階級別新規患者推計割合（富山県、第3週）

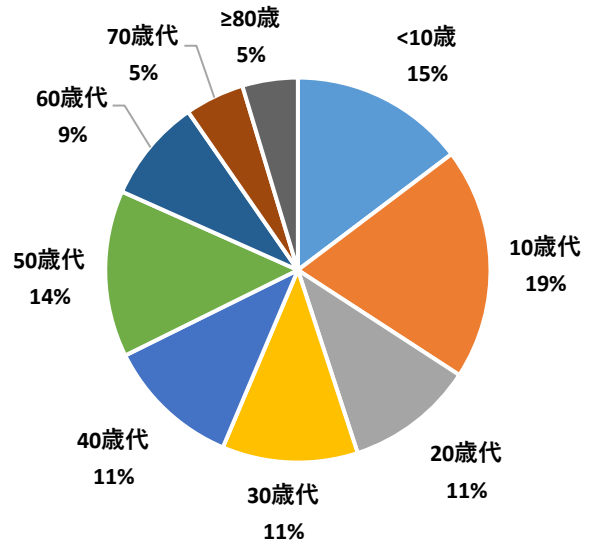


図5. 年齢階級別新規患者推計値の推移（富山県）

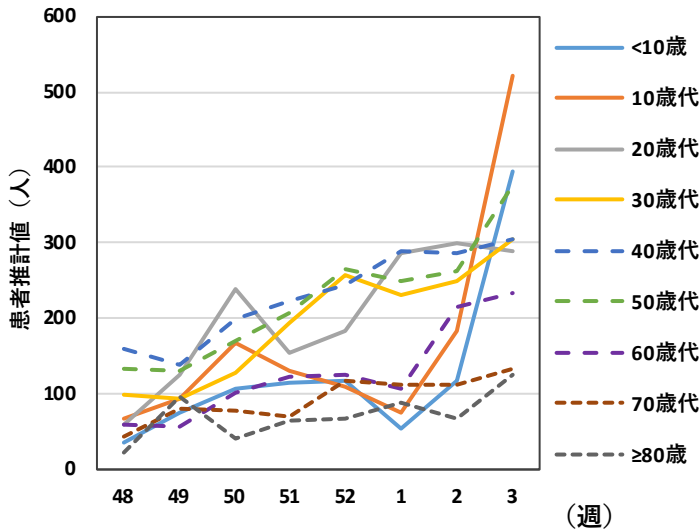
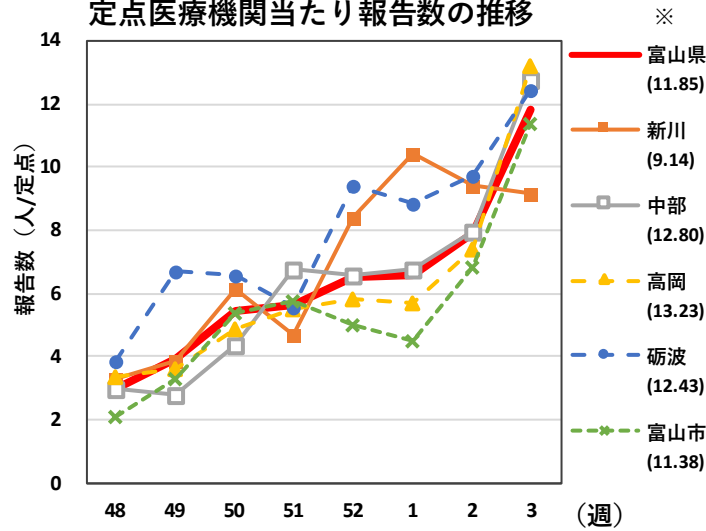


図6. 厚生センター・保健所管内別  
定点医療機関当たり報告数の推移



※ ( ) 内は今週の定点当たり報告数

図7. COVID-19入院サーベイランス  
年代分布（第3週、38例）

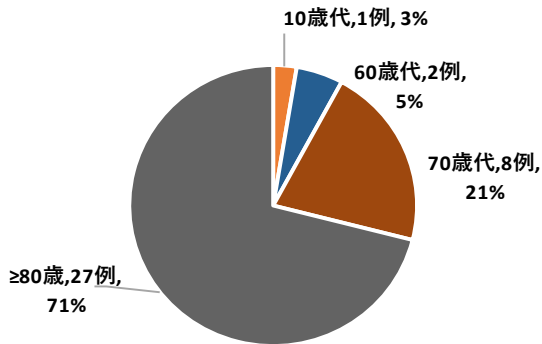
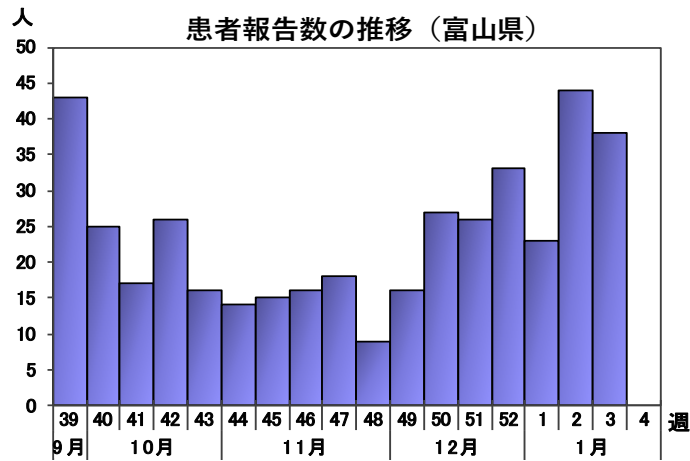


図8. COVID-19入院サーベイランス  
患者報告数の推移（富山県）



### 第3週（1/15～1/21）時点での所見と評価

- 第3週の定点医療機関当たり報告数は11.85人、新規患者推計値は2,686人であった。前週推計値（第2週、1,789人）から50%増加した（図1、2）。
- 第3週の年齢階級別新規患者推計値を図3、図4に示す。10歳代が最も多く19%を占め、次いで10歳未満（15%）、50歳代（14%）、20歳代～40歳代（各11%）の順であった。60歳以上の割合は19%で先週（22%）から減少した。
- 年齢階級別推計値の推移を図5に示す。20歳代を除くすべての年代で増加がみられ、特に10歳代以下は大きく増加した。
- 厚生センター・保健所管内別定点医療機関当たり報告数の推移を図6に示す。富山県全域で11.85人/定点であり、先週（7.90）から増加した。新川管内以外のすべての管内で先週から増加した。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象とするCOVID-19入院サーベイランスでは、第3週（38例）の入院者数は、先週（44例）と比較して減少した。年代分布は、70歳以上が92%を占めた。（図7、8）。
- COVID-19の定点当たり報告数は、2023年45週以降、継続的に増加していることから、今後の感染動向を注視する必要がある。今週は特に10歳代以下の大幅な増加が認められた。